

## 再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道45号 <small>さんりくえんがん</small> 三陸沿岸道路（ <small>はちのへみなみ</small> 八戸南道路）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自： <small>あおもり</small> 青森県八戸市大字 <small>はちのへ</small> 妙字大開 至： <small>あおもり</small> 青森県三戸郡階上町大字 <small>みよう</small> 道仏 <small>おおびらき</small>	延長	8.7 km		
<b>事業概要</b> 三陸沿岸道路は、宮城県仙台市を起点とし、青森県八戸市に至る延長359kmの高規格幹線道路である。 八戸南道路は、青森県八戸市大字妙字大開から青森県三戸郡階上町大字道仏を結ぶ約8.7kmの自動車専用道路であり、三陸沿岸道路の一部を構成し、八戸市と久慈市を中心とする地域間の交流・連携を促進するとともに、幹線道路としての信頼性向上等を目的とした道路である。また、復興に向けたリーディングプロジェクトとなる復興道路として早期の整備を図ることを目的としている。					
H7年度事業化		H11年度都市計画決定		H14年度用地着手	
全体事業費		235億円		事業進捗率	
計画交通量		15,600台/日		供用済延長	
費用対効果分析結果		B/C		事業全体	
		1.5		(残事業) 9.2	
総費用		35億円/291億円		総便益	
		事業費：15億円/258億円		324億円/430億円	
		維持管理費：20億円/33億円		走行時間短縮便益：271億円/366億円 走行経費減少便益：34億円/39億円 交通事故減少便益：19億円/25億円	
感度分析の結果		残事業について感度分析を実施			
【全体事業】		交通量変動：B/C=1.2~1.6(交通量 ±10%)		【残事業】 B/C=7.2~10.0(交通量 ±10%)	
		事業費変動：B/C=1.5~1.5(事業費 ±10%)		B/C=8.8~9.6(事業費 ±10%)	
		事業期間変動：B/C=1.3~1.5(事業期間 ±20%)		B/C=9.0 (事業期間 +20%)	
<b>事業の効果等</b> ・物流効率化の支援 （重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築 （隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成） 他11項目に該当					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ○青森県知事の意見 ・県民が安全に、そして安心して暮らすために早期整備をお願いします。 事業の執行にあたっては、引き続き、なお一層のコスト縮減に努めて頂きますようお願いいたします。  ○以下の団体等から、八戸南道路の整備促進について要望あり ・青森県（青森県知事、青森県議会議長） ・青森町村会 ・青森地区国道協議会（八戸市 他9市、21町、5村）					
<b>事業評価監視委員会の意見</b> ・対応方針（案）どおり「継続」が妥当である					
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ・この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。					
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> ・事業進捗率93%（うち用地進捗率99%）					
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> ・事業の進捗に係る問題はない。 ・平成24年度の全線供用を目指す。					
<b>施設の構造や工法の変更等</b> ・公道橋形式に、箱桁幅を従来より狭くした狭小箱桁を採用することによりコスト縮減を図る。 ・「耐候性鋼材」の採用により維持管理コストの縮減を図る。					
対応方針		事業継続			
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					

